

令和2年度事業経過報告

公益社団法人 新潟市南区農業振興公社定款第37条の規定により、次のとおり承認を求める。

I 総会等に関する事項

1. 総会

開催年月日	開催場所	社員		議決権数	
		総数	出席者数	総議決権数	出席議決権数
R02.6.15	書面による議決	4	4	4	4

○報告事項

第1号報告事項 令和2年度事業計画書の件

第2号報告事項 令和2年度収支予算書の件

○議案

第1号議案 役員改選について

第2号議案 平成31年度事業経過報告、収支計算書、貸借対照表及び財産目録承認について

監査報告

第3号議案 令和2年度農地賃貸料について

2. 理事会

開催年月日	出席理事数	会議内容
R02.6.8 R03.3.12	14（書面による議決）	下記参照

○R02.6.8<議案>

第1号議案 役員改選（案）について

第2号議案 平成31年度事業経過報告、収支計算書、貸借対照表及び財産目録承認について

監査報告

第3号議案 令和2年度農地賃貸料について

第4号議案 定時社員総会招集について

○R03.3.12<議案>

第1号報告 令和2年度事業中間報告について

- 第2号報告 令和2年度収支決算見込みについて
- 第1号議案 令和3年度事業計画（案）について
- 第2号議案 令和3年度収支予算（案）について

3. 監事による監査

開催年月日	出席監事数	会 議 内 容
R02. 5. 28	2（2）	平成31年度監査実施

4. 代表幹事会

開催年月日	会 議 内 容
R01. 5. 22	定時社員総会に提出する議案等について
R02. 2. 22	理事会に提出する議案等について

II 事業報告

1. 総合振興対策事業

○事業概要

農業振興のための総合的な情報の収集や調査に努め、会員や農業者への情報提供を図るとともに、公社事業の検討を行った。

- (1) 農作業パート募集（区だより2月）
- (2) 関係機関・団体との連携と情報共有

2. 農用地利用対策事業

農地利利用集積円滑化事業の推進

○事業概要

農地中間管理事業を基本とした中で、農業経営の縮小や廃止を志向する農業者が所有する農地について、耕作放棄地や遊休農地とならないよう、情報の収集活動や農業者の相談活動の強化に努め、農業関係機関・団体と連携のもと、総合的な利用調整を図り、認定農業者を中心とする担い手へ農地を集積した。

- (1) 農地利利用集積円滑化事業に係る相談の実施
- (2) 人・農地プランの支援（集落説明会実施）
- (3) 経営転換協力金等各種補助金の資料作成

- (4) 農地中間管理機構関係会議の参加
- (5) その他必要とされる事業の実施

農地利用集積円滑化事業実績

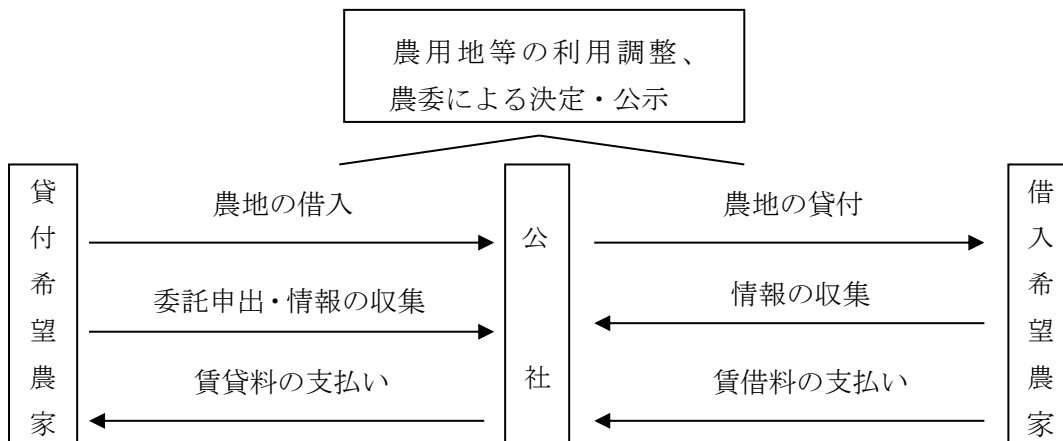
(単位：ha)

		H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 0 1	R 0 2
面積	計画	1 8 0	1 7 0	1 5 0	1 3 0	1 1 0
	実績	3 2 5	3 3 7	3 5 5	3 5 8	3 5 6

※実績は令和3年3月公告現在

※数値は公社保有面積

<事業実施体制>



農地中間管理事業の推進

農地中間管理機構と受付業務を委託契約して、人・農地プランに沿って機構を通じた利用契約の拡大を図った。

令和2年度の農地中間管理機構への貸出契約成立面積（84ha）は前年対比93%にとどまった。その要因としては、地域集積協力金を活用した主な取り組みが一巡し、残る地区での合意形成が十分に進まなかったことが考えられる。

3. 農業振興対策事業

○事業概要

各種生産振興対策や生産団体への支援を行い、南区農業の一層の発展を図った。

しかし、新型コロナウイルス感染禍のため、研修事業や販売促進活動は低調だった。

- (1) 技術推進対策
 - ・主要果樹生育調査圃設置
- (2) 防除対策

- ・病虫害防除対策として予察圃場を借り上げ（新潟県農業共済組合）
- (3) 団体／協議会／部会助成
 - ・越後中央農業生産組合協議会
 - ・白根地域畜産振興協議会
 - ・南区産農産物販売促進活動
 - ＜しろね野菜部会＞
 - *野菜包装用シールの作成

4. 産地活性化総合対策事業

○事業概要

農家の高齢化や後継者不足により、産地生産量が年々減少しているため、総合的な対策を実施し、「農業王国」としての産地の維持・発展のため農作業支援事業を実施した。

(1) 農作業パート事業

- ・R02年度支払賃金実績 10,133千円
- ・農作業パートの募集、採用 34人採用
- ・農作業委託農家の募集実績 55戸
- ・農作業パートの果樹作業技術研修の実施及び農作業全般の請負

5. 資源循環事業（新潟市委託事業）

○事業概要

南区農業振興公社は、新潟市から資源循環事業の委託を受け、資源循環システムの実施機関として事業の展開を図った。

白根地区は豚糞堆肥151.7t、散布面積23.8ha、味方地区は牛糞堆肥量868.0t、散布面積86.8haの散布を実施。（合計堆肥量1,019t、合計散布面積110.6ha）

*堆肥散布業務を委託（白根地区/キープクリーン、味方地区/AOBA）

6. 公社管理業務

○事業概要

公益法人会計基準に基づいた適正な公社会計事務を行うとともに、公社の組織拡充のため、積極的な会員募集を行なった。

- (1) 会計および庶務管理
- (2) 施設・財産の管理
- (3) 公社業務の進行管理
 - 計画策定と具体的目標の設定による進行管理

(農地利用集積円滑化事業、農地中間管理事業、産地活性化総合対策事業、資源循環事業、果樹剪定枝資源循環推進事業、農作業等受委託、会員数)

- (4) 積極的な会員募集と会員と一体となった公社事業の推進
事業推進、会員募集
- (5) その他必要とされる事業の実施

○会員数

(年度末現在)

		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
正会員		4	4	4	4	4	
特別 会員	計 画	140	160	170	175	180	
	実 績	159	161	160	185	181	
	農業団体	2	2	2	2	2	
	農業者	生産組織	19	19	18	18	18
		個人	138	140	140	165	161
	その他	0	0	0	0	0	
合 計		163	165	164	189	185	